

会 議 録

会議の名称	PTA・後援会等部会(会議・第2回目)	
開催日時	平成28年7月19日(火)午後6時30分～午後7時50分	
開催場所	川島町役場 2階 中会議室	
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の公開について ・会議録及び会議署名委員の指名について ・PTA・後援会会則について ・PTA・後援会等会費等について ・閉校記念事業について 	
公開・非公開の別	公開・非公開・一部非公開	
非公開の理由 (非公開の場合のみ)		
出席者	委 員	<p>【統合関係学校の保護者代表者】 井上貴広、矢部一仁、小久保英二、松井正仁、根岸智仁、小林勉、山田知治、長島明</p> <p>【統合関係学校の学校職員代表者】 五島アツ子、若林幸治、柳澤睦夫、小林進、岡部玲子、鈴木泰生、関口昭彦、野本彰</p> <p>【教育委員会が必要と認める者】 関光一、遠藤光男、大野恵司、松本良男</p>
	事務局職員	中村教育長、粕谷副教育長兼教育総務課長、坪内室長、中尾主査、栗原主事補
配布資料	資料1 PTA・後援会会則について 資料2 PTA・後援会会費等について 資料3 閉校記念事業	
協議会等の内容・概要		
1 開会 2 あいさつ 関口会長 3 議事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 会議の公開について (2) 会議録及び会議署名委員の指名について 井上委員、松井委員 4 協議事項 <ul style="list-style-type: none"> (1) PTA・後援会会則について 事務局 附則に記載されている「この規則は」は「この会則は」に訂正する必要があります。 またPTA会則第3条に記載されている「本誌」を「本旨」に訂正する必要があります。 委員 PTA会則第3条の「方針」、第3項に「本会または本会役員の名で公私の選挙の立候補を推薦しない」と記載されているが、会則にはこのことについて記載する必要はないのではないか。 事務局 現在の小学校のPTA会則には、「方針」について記載している学校と記載していない		

学校があったが、新しいPTA会則では「方針」について、記載されている方が望ましいと考え記載させていただいています。

また、会則に選挙の立候補を推薦しないということを記載している団体は多いです。これはPTA組織を利用した立候補を未然に抑制するものです。

会長

PTA会則に「方針」について記載することによろしいか。

※委員一同異議なし

(2) PTA・後援会等会費等について

委員

補足説明ですが、小見野小学校のPTA会員については、保護者71人、教職員13人という内訳になっています。教職員もPTA会員を負担しています。

委員

この会議の場で、会費の金額を決めるのか。

事務局

具体的に会費の金額をこの会議で決めることは難しいと思われるが、現在のPTA会則では、世帯割だけでなく、児童割を設けている小学校もあり、できれば会費の区分を統一する必要があると考えている。

委員

学校によって行事内容が異なることから、PTA会費の金額まで決めることは難しいと思う。

会費の金額は学校行事にあわせて決める必要があると思うから、この会議では決められないのではないのか。

委員

PTA会費については、現在、三保谷小学校、八ッ保小学校、小見野小学校の3校それぞれ、世帯割で2,400円としていることから、これを基準に考えていくのはどうか。

事務局

学校行事によって会費は変わることが予想されるが、基本的にはPTA会費については、世帯割2,400円のみで統一する方向で、検討を進めていただければと考えている。

会長

PTA会費については、世帯割で2,400円としていることから、これを基準に考えていくのでよろしいか。

※委員一同異議なし

委員

後援会費は、現在の小見野小学校の後援会で徴収している年間500円の会費に合わせるように進めていくのはどうか。他の地区に比べて最も低額であることからこれを基準にしてはどうか。

委員

後援会費については、基準として500円でよいのではないのか。

会長

後援会費は500円を基準にして進めることでよろしいか。

※委員一同異議なし

(3) 閉校記念事業について

委員

閉校記念事業を実施するにあたっては、人件費等の費用がかかる。費用はどこから出るのか。また実施する人手はどのようにして確保するのか。

事務局

費用については、全てをPTA会費、後援会費で支出することは難しいことから、町から助成することも考えられます。財政当局と調整することになりますが、事務局としては助成できるよう財政当局に要望していきたいと考えています。

事務局

記念誌を作るにしても、教職員に大きな負担がかかることが予想されます。教職員と相談しながら検討していく必要があると考えています。

委員

地域で区長と意見交換をしたところ、後援会共通規則について特に意見はなかった。

また、記念式典については、何もしないということはあるまいだろうという意見が多かった。

この他、記念式典については、多くの人が各小学校での実施をイメージしているようであった。実施日についてはまだ意見はまとまっていない。

委員

閉校式典については、各小学校で実施することが望ましいと思う。

開校記念式典については、統合小学校2校の合同で実施することが望ましいと考える。

記念誌については、あまり時間と費用をかけないようにしたほうが良いと思う。

委員

一部町で予算を出すということだが、全部ではなく一部なのか。

記念誌については、立派すぎる必要はないと思う。立派なものを作るとなると費用も相当かかる。立派なものを作るなら費用を事務局で負担してもらいたい。

事務局

他市町村の事例として小鹿野町では、記念誌について1校あたり120万円近く町から支出している。また、狭山市立の中学校では、記念誌発行に関して70万円近く助成している。助成する場合、これらのことも考慮していきたい。

委員

今回の統合の先の2段階目の統合のことも考える必要があるのではないか。

委員

閉校記念事業については、他の部会の委員の意見も考慮する必要がある。他の部会の意見はどうなっているのか。

事務局

総務・教育部会では、教職員が主な構成員だが、閉校記念式典については概ね小学校ごとに実施するという理解を得ている。代表区長については、7月27日の校名・通学・廃校利用部会会議の後、意見を確認する予定である。

委員

教職員の間では、閉校記念式を各小学校で実施することで話はまとまっているが、式の進行等の大枠は各小学校でばらつきが生じないよう統一的な形をとるべきと考えている。事務局で大枠を作成してほしい。

事務局


他市町村の事例を参考にしながら、統一的な方法については検討していきたいと考えている。

委員

川島幼稚園の閉校記念式典では時間に余裕をもって実施していた。現在の限られた時間の中で、各小学校で式典を実施するとなると相当の労力を要することから、学校現場としては非常に忙しくなることが予想される。このことも踏まえて式典の実施の仕方などの検討を進めて欲しい。

(4) その他

次回の会議の日程については、9月1日を午後6時30分予定。

署名	井上 貴広 
	松井 正仁 